

「医療決断支援」夏季公開講座

1. 概要

- ◆ メインテーマ；医療現場における決断支援とは何か
医療現場で、様々な立場のプロフェッショナルが行う決断支援のあり方と新しい医療システムの可能性について、患者や家族を含む多様な視点から検証し、提言を行う。
- ◆ 開催日；2007年09月30日（日）10:00～17:30
- ◆ 場所；早稲田国際会議場「井深大記念ホール」
- ◆ 対象；医療決断支援に興味のある医療従事者、学生、一般市民
- ◆ 主催；医療決断支援研究開発機構
- ◆ 共催；医療ナビゲーションシステム研究所、(株)早稲田総合医療研究所

2. プログラム予定

- ◆ 開場；9:30
- ◆ 開会挨拶、基調講演；「機構の目標と理念」寺下謙三（機構代表）10:00～10:15
- ◆ パネルディスカッション「適切な医療決断に不足するもの」10:20～12:00
司会；佐藤温（昭和大学附属豊洲病院内科助教授）
 1. 「情報力；患者の視点から」本田麻由美（読売新聞東京本社記者）
 2. 「関係力；家族の視点から」小野充一（早稲田大学人間科学学術院教授）
 3. 「交渉力；リスク管理の視点から」和田仁孝（早稲田大学法科大学院教授）討論 20分（発表時間は一人20分）
- ◆ 昼休み 12:00～13:00
- ◆ シンポジウム「医療現場における決断支援の取り組みの実際」13:00～16:30
司会；小野充一、（早稲田大学人間科学学術院教授）
 1. 医療判断支援士（医師）；寺下謙三（寺下医学事務所代表）
 2. 医療コーディネーター（看護）；嵯峨崎泰子（日本医療コーディネーター協会理事長）
 3. 医療決断サポーター（看護師、薬剤師など）；稲津佳世子（九州大学大学院医学研究院医療システム学講座助手）
 4. 医療メディエーター（コンフリクト・マネジメント）；中西淑美（国立大学法人大阪大学コミュニケーションデザインセンター講師）
 5. 指定発言1；臨床心理学の視点 野村忍（早稲田大学人間科学学術院教授）10分
 6. 指定発言2；医療行政の視点 植村尚史（早稲田大学人間科学学術院教授）10分
（発表時間は一人20分）休憩 （20分）
討論 15:00～16:30

閉会挨拶 和田仁孝（医療決断支援研究開発機構常任理事）

● 参加申し込み要領および申込先

➤ 参加申し込み方法

◇ 参加費用；一般 3000 円、協賛団体会員 2000 円、学生 1000 円

◇ 当日会場受け付けにて、参加費をお支払い下さい

➤ 参加に関する問い合わせは、メールあるいは FAX で下記までお願いいたします

➤ 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 513 研究開発センター120-4 号館 402 号
室 早稲田総合医療研究所内 TEL:03-5287-2934, FAX ; 03-5287-2932、
E-mail ; ketsudanshien@wmri.co.jp